

## AU175

### フラットニングバインダー

#### 製品概要

クロマックス 2K トップコート(シングルステージ)と 2K クリヤーに使用する艶消し用バインダーです。  
混合割合を変えることによってグロスレベルを調整出来ます。

#### 製品構成

AU175 フラットニングバインダー

#### 製品特性

- 2K トップコート(シングルステージ)、2K クリヤーの艶消しは混合割合を変える事によって要求されるグロスレベルに対応出来ます。
- センタリ<sup>®</sup>500HB、センタリ<sup>®</sup>501、センタリ<sup>®</sup>5035、679S、680S、685S、696S、3750S、3800S、G2-4500S、G2-4700S、G2-7779S に使用出来ます。
- 欧州 VOC 規制(2004/42/EC)に適合。

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」

AU175-1

## AU175

### フラットニングバインダー

製品の使用について 2K トップコート(シングルステージ)

#### フラットカラー

基本的にはトップコートのバインダーを AU175 で **100%**置きかえる。

- 淡彩色の場合、トップコートのバインダーの配合量を重量比 **150%**で置き換える。
- 1 リッター中に使用されているセン列原色が 200g 以下の時、バインダー比率(バインダー:AU175) は **20:80** とする。
- 原色含有量はカラーフォーミュラを参照。

#### セミグロスカラー

基本的にはトップコートのバインダーと AU175 を **50:50** で混合する。

- グロスレベルに合わせ、置きかえる AU175 の割合を 100%以下で適度に調整する。

### 2K クリヤー

#### フラットカラー

- 3750S、3800S は、クリヤーと AU175 を重量比 **20:80** で混合する。
- 679S、680S、685S、696S、G2-4700S、G2-4500S、G2-7779S は、クリヤーと AU175 を重量比 **30:70** で混合する。

#### セミグロスカラー

クリヤーと AU175 を重量比 **70:30** で混合する。

- グロスレベルに合わせ、混合する AU175 の割合を 70%以下で適度に調整する。
- 685S、G2-4700S、G2-4500S は、クリヤーと AU175 を重量比 **40:60** で混合する。

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいますようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」

## AU175

### フラットニングバインダー

#### 製品の使用について 塗装条件:混合のルール

 2K トップコート標準混合比	センタリ® 500HB	3
	AK260/AK261	1
	AK25	0.6
	センタリ® 501	4
	AK260/AK261	1
	JAB380	1
	センタリ® 5035	4
	XK205	1
 2K クイヤー標準混合比	679S	3
	AK260/AK261	1
	JAB380	0.6
	680S	3
	AK260/AK261	1
	JAB380	0.6
	680S	4
	XK205	1
	JAB380	1
	696S	4
	AK260/AK261	1
	685S	3
	XK205	1
	JAB385	1
	3750S	4
XK205	1	
JXB387	0.4	
3800S	4	
XK205	1	
G2-4700S	3	
G2-4507S	1	
JAB385	1	
G2-4500S	3	
G2-4507S	1	
JAB385	1	
G2-7779S	4	
7775S	1	
取り扱い方法	製品それぞれの TDS(テクニカルデータシート)を参照して下さい。	
 攪拌	原色・バインダーとフラットニングバインダーは硬化剤の混合前後に十分攪拌して下さい。	

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行っていただきますようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」

## AU175

### フラットニングバインダー

#### 推奨使用方法(続き)

##### 塗膜の表面処理

製品それぞれの TDS に従って塗膜表面処理を行なって下さい。

##### 機器の洗浄

ラッカーシンナーで洗浄する。

##### 再補修性

テープフリー後であれば随時可能。24 時間以上経過後は足付け研磨必要。

##### 注意事項

- 新車の多くのフラットカラーはクロマックスカラーツールに掲載されています。データがない場合は前述の方法でバインダーあるいはクイヤーを AU175 で置き換えて得ることが出来ます。
- AU175 を加えることでセミフレキシブルの樹脂パーツに十分柔軟性が出ますので、805R を加える必要はありません。フルフレキシブルの艶消し塗装は出来ません。
- 色の種類、硬化剤、使用方法、乾燥工程等により結果が異なるため、正確な艶消し度を混合割合で示すことは出来ません。
- 黒色のような暗い色の場合、特定した艶消し度を得るためには白色のような明るい色より常にフラットニングバインダーの量を少なめにして下さい。
- 艶消しの度合いは塗り方によって異なります。一般にウェットコートはライトコートよりグロスが高めになります。
- 黒色で 1 リッター中に使用されているセンタリ原色が 200g 以下の時、バインダー全量を AU175 で置き換えると肌荒れ等の不具合を生じます。
- AU175 は G3-8800S、HC-7776S には使用出来ません。
- AU175 は使用前に室温(18-25°C)で保管して下さい。

##### 安全

使用前に SDS を参照し、製品容器に表示されている指示に従って下さい。

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」